


**心理学部 心理学科**
**教授 山本 雅代 YAMAMOTO Masayo**
**専門・活動分野 社会心理学、意思決定、消費者、集団**
**最新の研究内容**
**テーマ：ゲームシミュレーションを用いて人の意思決定を探る**
**研究/活動紹介**
**①意思決定**

私たちは日常生活のなかで、たえず“選択”している。たとえば、どの保険商品を選ぶか、どの商品を買うか、誰を結婚相手に選ぶか。こうした選択の中には、直感では正しいと思えても、実は論理的には誤りということが起こります。その代表的な研究課題にモンティ・ホール・ジレンマ (MHD) があります。これまでの研究においてMHD課題をゲームシミュレーションに構成し実験を行った結果、人間は自分が決定した選択には固執し間違った判断を下すこと、また、その間違いを修正するには、相当の説明が必要であることや内的特性として不安感や後悔といった心理的な影響があることを明らかにしてきました。これらの結果は、結婚、医療、保険などの意思決定、ビジネスマーケティング時の商品への選択行為、異文化の行動の多様性を理解するヒントとなりえると考えています。

&lt;姉妹校CSUFにおける実験風景&gt;


**②SIMSOC (模擬社会ゲーム)**

SIMSOC (Simulated Society) は、参加者が“仮想社会”を体験しながら、社会の仕組み・協働・葛藤・資源配分の難しさを理解するための教育・研究のためのシミュレーションゲームです。アメリカの社会学者 William A. Gamson によって開発され、世界中の大学や企業研修で用いられてきました。このゲームを使い、組織や分配行動について検討しています。参加者は複数のグループに分かれ、限られた資源や情報の中でいかに意思決定すべきか考え、行動します。これらを研究することで、協力・交渉・競争・リーダーシップ・規範形成など、社会で起こる現象を研究することが可能となります。一方でゲームに参加する人々は、“体験的に”社会の仕組み・協働・葛藤理解することができます。まちづくりにおける合意形成・住民の協力促進や企業におけるチームワーク、リーダーシップ研修などに応用できます。

&lt;SIMSOCでの集団討議の様子&gt;


**産学連携/地域貢献へのアピールポイント、相談可能事項**

- ・ 専門的な研究内容は、意思決定や集団ですが、社会心理学は、社会の中で生じる様々な人間の行動や心理について多面的な研究蓄積があります。どのような時に恋におちるのか対人魅力や、消費者行動の特徴、広告心理について検討したり説明することが可能です。
- ・ 災害時、なぜ人が逃げないのか、防災の観点から講演が行えます。
- ・ ゲームシミュレーションをもちいて、研修することができます。
- ・ その他、人間の社会的行動（援助、流言、ヒューマンエラー、衆人環視etc）について講演・研修などが可能です。

**学会・経歴**

- ・ 日本心理学会
- ・ ゲームシミュレーション学会
- ・ 中部人間学会
- ・ 摂南大学非常勤講師
- ・ 福井県原子力安全専門委員会委員
- ・ 社会福祉法人盛雲会理事

&lt;お問合せ窓口&gt;

仁愛大学 地域共創センター TEL 0778-43-6576 e-mail collabo@jindai.ac.jp